

AIRA バスツアーに参加して

英会話教室マイケル クラス 菅原英雄

2017年12月7日(木)、バスツアー「グリコピア CHIBA と関宿城博物館で楽しむ秋!」に参加しました。私は毎回妻と一緒に参加していますが、今回は私達を含め総勢30数名です。

8時20分バスに乗り、まずはグリコの工場見学です。9時20分頃に工場に着きました。道路は少し混んでいました。実は予定の時間に行かないと工場見学できなかつたそうで、担当者の方はハラハラ、ドキドキしていたそうです。工場見学で一つ覚えた事は、グリコの名前の由来はグリコーゲンで、創業者の江崎利一郎氏は佐賀県出身で、才覚のある行動力のある魅力的な人だった様で、牡蠣に含まれるグリコーゲンを用いて栄養菓子グリコを創製したことからグリコの名前を付けたとのことです。工場内はほとんどオートメーション化され、作り出されるアイスクリームは製造、箱詰め等まさにロボットの集まりでした。ゆくゆくは私達の生活にもいやおうなく身近でロボットが活躍する時期が来るのでしょうか。

次に、イタリアレストラン伊太利亭へ。天気は青空、空気が冷たいですがバス車内は暖かです。30分くらいで到着です。事前にオーダーした料理が各人のテーブルに運ばれてきました。料理は数種類の Pasta から選ぶ事ができ、私は牡蠣の入ったペパロンチーノでした。ボリューム満点、味もさっぱりとしていて、ほかにミニのオードブルとワインもしくはケーキ、コーヒーがついていて大満足でした。お

店の人の対応もテキパキとしていて気持ちよかったですね。場所は野田市の山崎という所でした。

その後バスは次の目的地関宿城博物館へひた走り、1時間余りで到着。地図で見ると鋭角に尖った北に向かった二等辺三角形の頂点にある県境のところでした。初めて来ました。平成7年に造られたお城をかたどった博物館で、4階からの見晴らしは川の流れの入り組みが分かり、念願の江戸川、利根川の交差点を見る事ができました。以前読んだ本では、明治か大正、東京からの小さな外輪船が我孫子、佐原方面にここを通って航行したそうです。遡って江戸時代、徳川家康は弟にこの地を与えたとのことです。僅かに石高、四万石余。自分の子とは大違いです。現在の相続の考え方に通じるものがありますかね。但しここは戦略上重要な場所であったようです。頭は当時にタイムスリップ???でした。



菅原さん(左端)と奥様(右端)

バスは関宿を後に、境町の道の駅を経由し帰途に着きました。この頃にはバスの中はリラックスムードで役員、スタッフの挨拶等もあり、会話がはずんでいました。日本、中国、韓国、ペルー、マレーシア、ベトナム等いろいろな国の人が1台のバスで母国語、日本語でお

しゃべりをしていました。この様な小さな地道な活動にも国際交流の場があると感じました。私も在職中は海外で生活した事がありいろいろな人にお世話になりました。その分は全て返せませんが、何かの機会に参加して外国の人と話す事で少しでも日本でのやすらぎ、安心を感じてもらえたらと思っています。

ツアーに参加された皆様、スタッフの方々、素敵な一日をありがとうございました。

AIRAの活動

詳しくは、該当記事のホームページ (<http://www.e-aira.jp/>) をご覧ください。



「台湾の家庭料理」の紹介 (5/25)



NAU 学生のホームステイ 2017 (6/25・26)



「日本語でゲームを楽しむ!」日本語火曜クラス合同学習会 (7/4)



イブニングクラス「ベトナム料理を食べる」 (7/28)



「第20回我孫子国際野外美術展」に通訳派遣 (10/21)



外国人のための文化講座「習字を体験」2017 (10/27)



「ジャパンバードフェスティバル2017」に通訳派遣 (11/4・5)



バスツアー2017「グリコピア CHIBA と関宿城博物館で楽しむ秋!」 (12/7)



「イヤーエンドパーティー2017」の開催 (12/9)



日本語教室土曜クラスお楽しみ会「日本を知ろう!」 (12/16)

Information

今後の予定

- 2018年
2月24日(土) 異文化理解講座【ペルーってどんな国?】
(14:00～)
4月1日(日) 2017年度外国語講座申し込み開始
4月20日(金) 第1回理事会
4月27日(金) 2018年度AIRA総会(13:00～)
5月 2018年度日本語教室、外国語講座授業開始
9月30日(日) 第20回国際交流スピーチ大会
11月25日(日) 第27回あびこ国際交流まつり

書き損じはがきの回収

期 間：2018年2月28日まで
回収箱：行政サービスセンター、アビシルベ(常時)、事務局(常時)

「異文化理解講座」ペルーってどんな国?

日時：2018年2月24日(土) 14:00から
場所：市民プラザ 会議室1
講師：アダニア・サクライ・グラディスさん
ペルーのリマ出身、AIRAのスペイン語サロン講師
ペルーの世界遺産のマチュピチや、食文化、来日のきっかけ等身近な内容を中心にお話ししてください。

「日本語の教え方講座」の開催

外国人に日本語を教えるための講師養成講座「日本語の教え方講座」を2018年9月から実施します。受講希望の方がいましたらご紹介ください。

「AIRA イブニングクラス」のお知らせ

開講日：毎週金曜日 6:30から
場 所：あびこ市民プラザ 会議室
対象者：仕事、学校で火曜日及び土曜日の午前中に通えない方



ホストファミリー登録者募集

来日外国人が日本の家庭生活を体験希望された時のために、ホストファミリーの登録者を募集しています。今まで、アメリカ、台湾、韓国、中国などがあり、最近はアメリカの北アリゾナ大学で日本語を学んでいる学生が来日しています。今年も来日予定です。多くの方々の登録をお願いいたします。

多言語の通訳者の登録者募集

最近急増しているベトナム人への通訳など、ベトナム語、イタリア語、ロシア語、フランス語等の通訳者の登録を募集しています。

部会活動スタッフの募集

各部会(総務：広報：研修：交流：ボランティア)は活動スタッフを募集しています。活動内容をお気軽にお問合せ下さい。

編集後記

今号の「海外での国際交流～私が出会った忘れられない人々」は菅野哲哉さんの寄稿文です。菅野さんは、海外での豊富な経験を活かしAIRAにおいて15年にわたりボランティア部会や通訳、翻訳を始めAIRAの活動に携わり、更に2014年から会長職を一期務められ、AIRAの中心となり活動をけん引し多大な貢献をしてくれました。2018年1月に急逝され、この原稿が遺稿となってしまいました。昨年12月の原稿依頼時にはお元気でしたので唐突の感は免れません。ご冥福をお祈りいたします。

会報誌の原稿や写真の割付は、今まで広報部会の木川さんが行っていました。限られた紙面の中に記事や写真の多くの情報を割り付ける作業は、時間、集中力とともに根気のいる作業です。今号からこの割付作業をAIRAの賛助会員でもある印刷業者に委託しました。

AIRAの活動は会員のボランティア活動に支えられています。各自ができること、特別な知識や技術を身につけていなくても、今持っている趣味や仕事、好きなことを活かしてみませんか。小さな力が集まれば大きな力となります。AIRAはスタッフを募集しています。(孝)



我孫子市国際交流協会 ABIKO INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION
〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子 4-11-1 あびこ市民プラザ内 土・日も開いています(木曜定休)
Tel: 04-7183-1231 Fax: 04-7183-2005 URL: <http://www.e-aira.jp> E-mail: info@e-aira.jp